

地球は青かった

【美しい地球を残していこう】

先日俳優の羽場祐一さんが伊那小学校に来られて、六年秋組の皆さんに、演技指導をしてくださいました。秋組の皆さんは真剣に羽場さんの指導を受けていて、卒業公演がとても楽しみになりました。羽場祐一さんは伊那市出身の俳優さんなのですが、1961年、昭和で言いますと、昭和36年の4月1日生まれの48歳です。実は、羽場さんが生まれた昭和36年ですが、羽場さんが生まれて10日ほどたった4月12日、人類にとって、とっても大きな出来事がありました。

この写真の人を誰か知っている人はいますか？

この人は、ガガーリンといって、ソビエト連邦の人です。ソビエト連邦という国は今にはなくなってしまい、今ではロシアやウクライナなどのいくつかの国に分かれています。

ガガーリンは何をした人かという、ポストーク1号という宇宙船に乗り、人類で初めて宇宙へ旅した人です。ところが、この宇宙旅行というのが大変な旅でした。

先日、スペースシャトルに乗って宇宙へ行ってきた日本人の方がいましたね。そうです。若田光一さんですね。若田さんはスペースシャトルエンデバー号に乗って宇宙へ飛び出し、4ヶ月半、宇宙にいました。宇宙ステーション「きぼう」から、このような若田さんの姿が地球に送られてきました。

でも、ガガーリンの宇宙飛行は全然違いました。

まず、ガガーリンの乗ったポストーク1号は、こんな宇宙船です。大きさがたった4メートル73センチです。この中にガガーリンは、このような形で乗りました。宇宙船の中は狭く、身動きは全くとれません。

宇宙へ旅する時、行く時よりも帰ってくる時の方が危険です。地球には空気があるので、その空気の中に飛び込むととても熱くなり、宇宙船が燃えちゃうことがあるんです。多くの人は、ガガーリンが無事に帰ってきてほしいとは思っていましたが、帰って来られない可能性の方が高いと思っていたようです。

しかし、ガガーリンは無事に地球に帰ってきました。1961年4月12日のことです。飛行時間は1時間48分でした。地球に帰ってきたガガーリンは、宇宙から地球を見た初めての人です。今ではみなさんは地球の写真をいろんなところで見っていますが、ガガーリン以前は誰も見たことがありません。当然です。地

球の写真を撮るには宇宙に行かなければ撮れないわけですから。

ガガーリンは、人類初めて宇宙から地球を見た人ですが、地球を見てある有名な言葉を言いました。

知っている人いますか？

「地球は青かった！」

ガガーリンは、宇宙から見た地球の美しさに感動し、その感動を「地球は青かった」という言葉で表現したようです。



実は、人類で最初に宇宙から地球をも他のはガガーリンですが、地球の生物では、ガガーリンより先に宇宙を旅した動物がいます。それはですね、犬なんです。

ライカという名の犬です。ガガーリンより4年ほど前にスプートニク二号という宇宙船に乗り宇宙行きました。しかし、この宇宙船は地球に帰るようにはつくられなかったので、ライカは宇宙に消えてしまいます。ライカ

もガガーリンのように美しい地球を見たのでしょうか。

さて、若田さんは137日間宇宙にいました。ガガーリンはたったの1時間48分です。48年の科学の進歩はすごいですね。これから48年後、科学はもっと進歩しているでしょう。みなさんのうちの何人かはきっと宇宙へ旅すると思います。

みなさんが、宇宙から地球を見る時になっても、きれいなままの地球でいるようにしたいですね。美しい地球を未来に残すこと、これが地球に対する「怒」の心。思いやりの心ですね。